

がん検診で

[要精密検査]となった方へ

精密検査は本当に必要ですか

- 「がんの疑いがある」所見があるので「要精密検査」と判定されたのですから、必ず精密検査を受けてください。
- 要精密検査 = がん ではありません。治療が必要かどうかを確認するために、より詳しい検査が必要ということです。
- 「症状がない」「健康だから」といった理由で受けないと、がんを放置してしまう可能性があります。

「要精密検査」だったらどうすればよい？

- 要精密検査の結果判定が出た場合は、各市町や職場、検診を受けた医療機関、かかりつけ医などにご相談ください。
- 職場によっては指定の医療機関などがある場合があります。
- 特に指定がない場合は、健康保険証、検診結果をお持ちになり、かかりつけ医、お近くの専門医などにご相談ください。



精密検査の受診先について

精密検査が可能な医療機関については、**滋賀県ホームページ「がん情報しが」**で検索することができます。

[がん情報しが]→[がん予防と検診]→[がんを早期発見したい]
→[検診のながれと受け方]→[必ず精密検査は受けましょう]

こちらで、**精密検査実施医療機関届出登録一覧（随時更新中）**

を見ることができます。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ganjoho/>



精密検査がまだの方は
速やかに受けてください



精密検査ってどんなことなの？

| がん検診名 | 受診する診療科 | 検査内容 |
|-------|-----------------|--|
| 胃がん | 消化器内科 | 胃内視鏡検査（胃カメラ検査） |
| 肺がん | 呼吸器内科等 | 胸部CT検査、もしくは気管支鏡検査(気管支ファイバー) 注)喀痰検査を再度受けることは適切ではありません |
| 大腸がん | 消化器内科 | 全大腸内視鏡検査(大腸ファイバー)、またはS字状結腸内視鏡検査と注腸X線検査の併用 注)便潜血検査を再度受けることは適切ではありません |
| 子宮頸がん | 婦人科 産婦人科 | 細胞診検査、コルポスコピー(腔拡大鏡で診察) HPV検査 |
| 乳がん | 乳腺外科 乳腺内分泌外科 | マンモグラフィの追加撮影 乳腺超音波検査 トモシンセシス(3Dマンモグラフィ) |

- 必要な検査は、疑わしい部分や状態等により異なります。
- 内視鏡検査などで疑わしい部位が見つければ、生検(組織を採取する)を行い、組織診(悪性かどうか調べる検査)を行います。

(資料：国立がん研究センターがん情報サービス)

精密検査を受けたが「異常なし」 がん検診必要なかった？

- がん検診は、がんの疑いのある人を選び出す簡易検査です。がんを診断するための検査ではありません。一度だけでなく、定期的に受けて初めて有効です。
- がん検診では、がんになる前段階のポリープや潰瘍、異型上皮などが見つかることもあります。経過を観察して必要に応じて治療することで、がんになるのを防ぐことができます。
- 精密検査の結果、異常なしでも自覚症状があれば、すぐに医療機関を受診してください。

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

滋賀県がん患者団体連絡協議会、一般社団法人滋賀県医師会、滋賀県がん診療連携協議会、中外製薬株式会社、アフラック生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、第一生命保険株式会社、朝日生命保険相互会社、住友生命保険相互会社、日本生命保険相互会社、大樹生命保険株式会社、明治安田生命保険相互会社 株式会社滋賀銀行、びわ湖放送株式会社、滋賀県

事務局：公益財団法人滋賀県健康づくり財団内 TEL 077-536-5210 FAX 077-536-5211

2023年11月